

## 平成29年度日吉台学区自治連合会第9回定例役員会議事録

日時:平成30年2月17日(土)19:00～

場所:日吉台市民センター第3会議室

### 1、会長挨拶

### 2、来訪者

- ・日吉大社 馬淵直樹宮司ら4月の山王祭協力依頼

### 3、各種団体の連絡・報告

社会福祉協議会

3月16日(金)お出かけサロン「いなべ梅林と養老の滝」

3月26日(月)・27日(火) 寺子屋プロジェクト(学習支援と遊び)日吉台小学校

4月13日(金)社協理事会(市民センター第2会議室 19:00～)

4月20日(金)社協総会 ( " " 19:00～)

### 4、日吉台市民センターからの報告について

- (1)平成30年度自治会役員を選任・報告について(依頼)……提出期限4月13日(支所まで)
- (2)広報紙配布先等変更届け……提出期限 別紙のとおり

### 5、大津市自治連合会定例会:

- (1)春の火災予防運動について

大津市域防火、防災機材整備事業補助金交付要綱等の一部改正について (消防局予防課)

- (2)エコライフデー2018実施学区の募集について

(環境政策課)

- (3)おおつかがやきネットワーク広報誌「ぽればれ VOL.25」の組回覧及び「男女共同参画を進める市民フォーラム開催報告書」について

(人権・男女共同参画課)

(動物愛護センター)

- (4)大津市子ども・若者総合相談窓口チラシの組回覧について

(文化・青少年課)

- (5)スポすいだより(8号)の組回覧について

(市民スポーツ・国体推進課)

- (6)「膳所城と藩政一築城から幕末十一烈士事件まで」のポスター掲示について

(歴史博物館)

- (7)狂犬病予防注射の実施に伴う会場の借用について

(動物愛護センター)

- (8)平成30年度移動労働相談周知ポスター(4～6月)の掲示について

(商工労働政策課)

### 1、学区役員会議題

- (1)各自治会よりの報告事項

- (2)決算見込み及び次年度予算編成(会計・事務局)

**秋本会計長報告** 29年度決算は、例年並みの決算となる。大きな変動はない。30年度予算編成では、30年度自治会員数は、29年度比27世帯減、会費収入で5万4千円減の見込み。各種団体からは、例年と同額の予算要望が出ている。各種団体には、配分単価はそのまま据え置すが、世帯減にともない配分額は若干のマイナスとなる。

**自治連事務連絡** 3月3日 午後7時 市民センターで新旧合同の定例会を開催。30年度学区自治連役員を互選する。

- (3)役員会推薦理事候補について

ホームページ作成業務と総会集計業務のため1丁目北 西治彦さんの理事推薦について

会則に基づき、29年度自治連合会役員会として、西氏を理事推薦を決定する。

(4) 平成30年度自治会保険加入申し込みについて(事務局)

加藤事務局長から自治会保険加入手続きについて各丁会長に説明。

(5) みどり園の事業後援について

5月開催のみどり園開催のバザーについて例年どおり学区自治連の名義後援を認める。

(6) 市自治連市民センター改革報告

**野々口自治連合会長報告** 市民センター機能見直し計画に先行させる形で4月から支所にいる臨時職員28人の雇いどめを計画していることが明らかになった。市自治連や市民に対する説明がないままの削減計画に市自治連合会や各学区自治連合会は反発、市に抗議し撤回を求めている。公民館モデル事業についても自ら名乗りをあげた伊香立、真野、仰木の里、長等、平野、藤尾の6学区でモデル事業が実施される予定。しかし、偽装請負の可能性は払拭できていない。

(7) 江若バス減便について

市交通戦略室からの連絡。江若バスは3月のJR春のダイヤ改正にあわせバスダイヤも見直す計画。平日は、5便ダイヤ減、祝、土、日は2便増、7便減の改正案。この改正では平日、最終便は坂本駅22時47分が22時25分に2分繰り上げ、祝、土、日では同駅最終22時01分が21時47分に14分繰り上げとなる。平日ダイヤでは、7時代で坂本駅発7時13分と7時38分の2便がなくなる。

(8) その他

支所統廃合のような中長期の取り組みを必要とする問題に対する自治連の体制について各自治会の意見を聴取。新年度にこれらの意見を踏まえて今後の進め方について継続的に議論していくことにした。

- ・自治連会長の任期延長も一案であるが、会長だけの任期を延長しても会長の負担が増すばかりで、組織的な対応が出来る様に事務局長等他の役員任期についても併せて検討必要。
- ・役員会推薦理事のような形で継続して問題解決に当たってもらうことは現会則下で可能であるが、その場合は大津市自治連などに学区代表として出席することは難しい。
- ・来年度発足予定の「支所統廃合対策特別委員会(仮称)」の中で、中長期的な視野で自治組織のあり方についても併せて検討すると良い。
- ・この問題には幅広い合意形成が必要で、各自治会長、役員に加えて各種団体に対しても同様な意見聴取を行った方が良い。

## 6、今後の予定

3月3日(土) 19時～ 新旧役員会

3月17日(土) 19時～ 定例会 新旧合同